

教職実践演習について

「教育職員免許法施行規則」の一部改正により、平成22年度入学生から「教職実践演習」（4年生の後期の授業）が新設されました。この授業は、教員として必要な知識技能などが習得できていることを確認する授業となっています。そのため、それらの知識技能などを習得できているという証拠や振り返るための資料を残していく必要があります。文部科学省は、「履修カルテ」を作成することを求めています。この「履修カルテ」に対応するものを、広島大学では『教員免許ポートフォリオ』と呼んでいます。

教員免許ポートフォリオについて

教員として必要な知識技能などを習得しているという証拠や振り返るための資料を、教員養成広大スタンダードの8規準それぞれにおいて、授業や実習で残していくことができます。また、それらを利用して、振り返りを行ったり、教職実践演習への活用を行ったりしていきます。さらに、教員養成広大スタンダードの8規準それぞれについて、現在の到達レベルを3段階で確認することができます。

「教職ポートフォリオ」（抽出ポートフォリオ）の作成

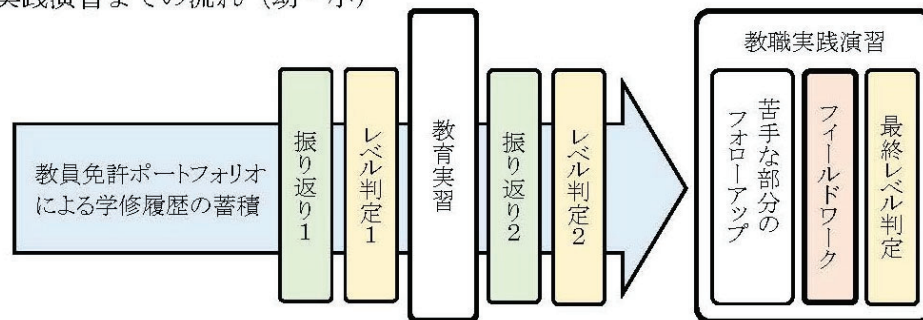
広島大学教育学部の「教職実践演習」では、「教員免許ポートフォリオ」（eポートフォリオ）に蓄積された学修の履歴を振り返り、「教職ポートフォリオ」（実物で作成し、重要な評価材を集録した「抽出ポートフォリオ」として作成）を作成します。ポートフォリオの冒頭に「教育観」をまとめ、これまでの学修の履歴や評価者へ提出する評価材をまとめて、一つのポートフォリオとして提出をします。ポートフォリオ評価は、振り返りをしてポートフォリオを作成する本人と、それを評価する評価者との間のフィードバックが重要です。教職科目（教育実習を含む）や専門科目の学修の中で、自身の「教育観」や学修の履歴（評価材）を関連づけながら、「教職実践演習」で「教員養成広大スタンダード」8規準に従って振り返りと自身の教育観のブラッシュアップをはかります。この「教職ポートフォリオ」は教職実践演習での評価対象物として提出されるだけでなく、教職に就いてから更新されるものでもありますし、大学卒業後にすぐに教職に就かない場合でも、様々な経験が自身の「教育観」や教育実践に反映され、またお互いに影響し合っていくことを振り返るツールとなることが期待されます。

抽出ポートフォリオの見本の閲覧ができます。閲覧希望の場合は、教育学部支援室（学生支援担当）へお問い合わせください。

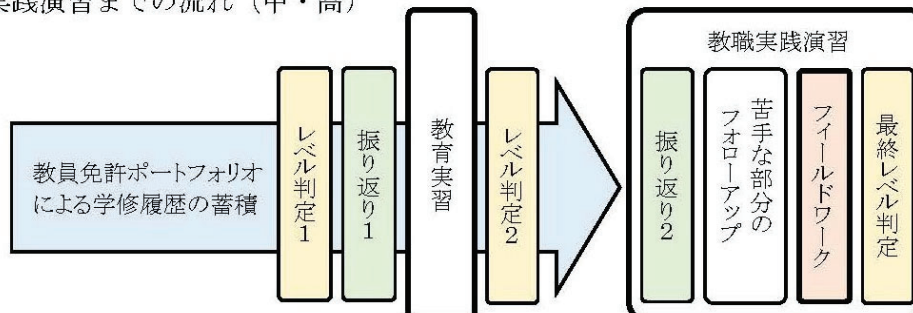
教職実践演習までの流れ

教職実践演習は、教員免許状を取得する際の必修科目です。教職実践演習を履修する場合、教員免許状の取得を希望する校種・教科のうち、主免許状として教育実習を受講する校種・教科に応じて、指定された証拠・資料を教員免許ポートフォリオに蓄積していく必要があります。校種・教科によっては1セメスターから蓄積しなければならない証拠・資料もあります。教員免許状の取得を希望する人は、授業内での指示や「Myもみじ」等の連絡を見落とさないよう注意し、いつ、何をすることがあるのかを把握するよう努めてください。分からないことがあれば、チューター、または下記の問い合わせ先まで連絡してください。

教職実践演習までの流れ（幼・小）



教職実践演習までの流れ（中・高）



「教職実践演習」では、「今後の教員養成・免許制度の在り方について」（平成18年7月11日中央教育審議会答申）を踏まえ、次の4つの事項を含めることが求められています。

- (1) 使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項
- (2) 社会性や対人関係能力に関する事項
- (3) 幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項
- (4) 教科・保育内容等の指導力に関する事項

広島大学では、この4つの事項をもとに教員に求められる資質・能力を8つの規準で表した「教員養成広大スタンダード」を作っています。

教員養成広大スタンダード（幼・小免許用）

- | | |
|------|---|
| 規準 1 | 保育内容・教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。 |
| 規準 2 | 学習や発達に関する理解を統合した指導計画を立案することができる。 |
| 規準 3 | 遊び・教材や指導法などについて知識を持ち、保育・授業実践ができる。 |
| 規準 4 | 幼児・児童の発達や学習を評価することができる。 |
| 規準 5 | 幼児・児童を理解し、信頼的な関係を築いて指導することができる。 |
| 規準 6 | 学級経営などを理解している。 |
| 規準 7 | 学校や教育を取り巻く基礎的な知識を獲得している。 |
| 規準 8 | 教育者に求められる資質や能力（使命感、教育的愛情、対人関係能力など）を備えている。 |

教員養成広大スタンダード（中・高免許用）

- | | |
|------|---|
| 規準 1 | 教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。 |
| 規準 2 | 学習や発達に関する理解を統合した指導計画を立案することができる。 |
| 規準 3 | 教材や指導法などについて知識を持ち、教育・授業実践ができる。 |
| 規準 4 | 生徒の発達や学習を評価することができる。 |
| 規準 5 | 生徒を理解し、信頼的な関係を築いて指導することができる。 |
| 規準 6 | 学級経営などを理解している。 |
| 規準 7 | 学校や教育を取り巻く基礎的な知識を獲得している。 |
| 規準 8 | 教育者に求められる資質や能力（使命感、教育的愛情、対人関係能力など）を備えている。 |

教員養成広大スタンダード（養護教諭用）

- | | |
|------|---|
| 規準 1 | 養護に関して十分な知識や技能を獲得している。 |
| 規準 2 | 学習や発達に関する理解を統合した保健指導計画を立案することができる。 |
| 規準 3 | 教材や指導法などについて知識を持ち、保健指導の実践・評価ができる。 |
| 規準 4 | 保健管理を理解し、実践することができる。 |
| 規準 5 | 幼児・児童・生徒を理解し、信頼的な関係を築いて指導することができる。 |
| 規準 6 | 保健室経営などを理解している。 |
| 規準 7 | 学校園や教育を取り巻く基礎的な知識を獲得している。 |
| 規準 8 | 教育者に求められる資質や能力（使命感、教育的愛情、対人関係能力など）を備えている。 |

【教員免許ポートフォリオ イメージ図】



所属	教養教育		
詳細所属			
学生番号	B0100XX	学生身分	学部生
氏名	教免 太郎		
カナ氏名	キョウメン タロウ		
入学年月日	2009年4月1日	要件年度	2009年度
現況区分	在学		

広大教員養成スタンダードを計る認定基準

小学校教諭一種免許状

取得希望教員免許

小学校教諭専修免許状（教科なし）
 中学校教諭専修免許状（国語）
 中学校教諭専修免許状（社会）
 養護教諭一種免許状（教科なし）

	広大教員養成スタンダード	到達レベル	到達レベル履歴	学習記録	教職実践演習/ 振り返り記録	科目 課題
規準1	教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。（小1）	★ ★ ★	3と認定 2011/01/07 21:24 2と認定 2011/01/07 21:23 1と認定 2011/01/07 21:22	学習記録	振り返り	無
規準2	学習や発達に関する理解を統合した指導計画を立案することができる。	★ ★ ☆	2と認定 2011/01/07 21:24 1と認定 2011/01/07 21:23	学習記録	振り返り	有
規準3	教材や指導法などについて知識を持ち、授業実践ができる。	★ ☆ ☆	1と認定 2011/01/07 21:24	学習記録	振り返り	無
規準4	生徒の学習を評価することができる。	☆ ☆ ☆		学習記録	振り返り	無
規準5	生徒を理解し、信頼的な関係を築いて指導することができる。	☆ ☆ ☆		学習記録	振り返り	無
規準6	学級経営などを理解している。	☆ ☆ ☆		学習記録	振り返り	無
規準7	学校や教育を取り巻く基礎的な知識を獲得している。	☆ ☆ ☆		学習記録	振り返り	無
規準8	教育者に求められる資質や能力（使命感、教育的愛情、対人関係能力など）を備えている。	☆ ☆ ☆		学習記録	振り返り	無

教員からのコメント一覧

[指導案11について @2011/01/11 11:28 沼隈 安治](#)
[提出レポートについて @2011/01/07 21:45 沼隈 安治](#)

[単位修得状況確認](#)
[確定成績確認](#)
[履修情報確認](#)
[一括ダウンロード](#)



教員免許ポートフォリオ／基準参照

規準1：教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。

到達レベル	レベル内容
レベル1	断片的で系統性には欠けるが、教科の指導内容に関する知識や技能を持っている。
レベル2	一部不十分な箇所が見られるが、教科の指導内容に関する知識や技能を概ね獲得している。
レベル3	教科の指導内容に関する知識や技能を、担当する分野の授業設計や授業実践に適用できる程度に獲得している。

[閉じる](#)

Copyright(c) 2001-2007 NS Solutions Corporation, All rights reserved.

教員免許ポートフォリオ／学習記録登録・参照

氏名	教員 太郎	所属	教養教育
学生番号	B10XXXX	要件年度	2010年度

規準1 教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。

レベル1 断片的で系統性には欠けるが、教科の指導内容に関する知識や技能を持っている。

レベル2 一部不十分な……

レベル3 教科の指導内容に……

現在の到達レベル 3

規準1に関する提出資料

提出資料	提出期限	提出課題
指導案1	2010/10/30	指導案1に関する課題 (2010/05/07 00:59)
指導案2	2010/09/23	新規登録
その他	なし	自主制作レポート (2010/08/24 20:32) 自主制作レポート (2010/08/25 19:12) 新規登録

規準1に関する科目一覧

※履修中または単位を修得した科目のみ表示します。

認定基準	科目名	単位数	履修年度・学期	課題
高一種(国語)	国語教育概論Ⅰ	2	2010年 前期	課題通知／提出レポートについて (2010/05/05 00:59 教員 一郎) 課題提出／提出レポートについて (2010/05/07 0:59 教員 太郎)
高一種(国語)	国語教育概論Ⅱ	2	2011年 後期	課題通知／履修後の報告 (2010/08/05 00:10 教員 一郎)
高一種(国語)	国語教育概論Ⅲ	2	2011年 後期	提出する課題は設定されていません

教職実践演習／振り返り記録

教職実践演習／振り返り記録

[振り返り記録 \(2010/05/07 00:59\)](#)

[戻る](#)

Copyright(c) 2001-2007 NS Solutions Corporation, All rights reserved.

教員免許ポートフォリオ／振り返り記録登録・参照

記録内容	高一種 規準1
記録区分	振り返り記録

タイトル	振り返り記録
提出物	レポート_B10XXXX.doc 削除
参考資料	参照...
参考URL	参照...
初回提出日時	2010/05/15 10:14
最終提出日時	

(1)提出物、参考資料は事前にウイルスチェックをした上で、各ファイルのサイズが10MBを超えないようにしてください。
(2)もみじサーバ以外にファイルを置く場合は、そのURLを「参考URL」フィールドに入力してください。

[登録](#) [削除](#) [戻る](#)

Copyright(c) 2001-2007 NS Solutions Corporation, All rights reserved.

教員免許ポートフォリオ／コメント参照

認定基準	高一種(国語)
学生番号	B09XXX1
氏名	広島 太郎

登録者所属	総合科学研究科
登録者氏名	教員 太郎
タイトル	指導案1について
コメント	〇〇×××△△△△
登録日	2010/09/20 12:36
最終更新日	

[閉じる](#)

Copyright(c) 2001-2007 NS Solutions Corporation, All rights reserved.